

令和7年度 学校評価シート（あきた型）
「秋田西高等学校」

①

評価領域	生徒指導部
------	-------

目標の設定（Plan）

②	重点目標	規律あふれる生活習慣と自主・自律の育成を目指す。
③	現 状	交通安全、駅利用等に関するマナーが悪く、多くの苦情が寄せられている。
④	具体的な目標	公共の場におけるマナー向上を目指す。
⑤	目標達成のための方策	街頭指導の実施、特別活動部と連携し、まず部活動からマナーの良い生徒を育て、他生徒への波及を促す。

実践（Do）

⑥	具体的な取組状況	教職員、PTAとの合同街頭指導、週番指導等、あらゆる機会において積極的な声掛けを実践した。また、生徒指導行事を生徒主体で運営させた。
⑦	達成状況	
	達成状況	4月は登下校中や駅利用で複数回、苦情が寄せられたが、5月以降は激減した。

自己評価（Check）

評価基準	A：具体的な活動が示され目標を達成できた。 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

⑧	自己評価	評価	根 拠
		B	生徒指導部としては具体的に活動しており、苦情等は激減し、マナーも向上しているが、自主、自律できているとは言えない。
⑨	学校関係者評価と意見	評価	意 見
		B	・取組の方向としては良い。 ・問題行動を未然に防ぐ働きかけ、学校と家庭が連携しながら自律心を育む支援を今後もお願いしたい。

改善した実践（Action）

⑩	自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	自律心や規範意識の醸成は成果の見えにくいことではあるが、新しい生徒指導のあり方を念頭に置きながら、粘り強い取組を継続をしていきたい。
---	-----------------------	--